

毛利さんの講演に感動！

天草市長 安田 公寛



4月21日、日本科学未来館の館長でスペースシャトル「エンデバー」に搭乗された、宇宙飛行士の毛利衛さんの講演会が開催されました。これは、次世代を担う天草の子どもたちに、宇宙からみた地球のすばらしさや、自分たちが住む地球の環境保全、人間や生命の尊さの重要性を学んでもらいたいということで、創立50周年を迎えられた本渡ロータリークラブのご提案を受けて、市内の中学3年生を対象に市と共同で開催したものです。

宇宙での自身の体験や実際の実験映像などを使った特別授業で、宇宙空間の不思議さや環境保護の大切さを伝えていただきましたが、会場内の生

徒の皆さんとのやり取りの際に、ステージのスクリーンに映し出される毛利さんの大きな瞳は、とても印象的でした。

その瞳は、ときに厳しく、ときにやさしく生徒たちに向けられており、問題を解決するには、自分自身の経験をもとにしっかり考えること、そして、物事の本質を見抜く力をもって欲しいという願いが強く伝わってきました。

予定された時間を過ぎても、自分の思いをきちんと伝えたいと講演を続けられる毛利さんの熱心なお姿に、強い責任感と熱い魂を感じた生徒の皆さんも多かったのではないかと思います。



煌めく人々たち

石工の技術を知ってもらうために

角田 新一 さん（五和町御領・39歳）

五和町御領に住む角田新一さんは、実家で30年あまり続く石材店の2代目で、石材を加工したり組み立てたりする「石工」である。「もともと家業を継ぐ気はなかった」と角田さん。しかし、すでに石工として高い評価を得ていた父親の影響もあり、同じ道に進むことを決意。高校を卒業し、すぐに父親の下で見習いとなり、石工としての一歩を踏み出した。ふだんは、主に墓碑の製作を手がけている。この職業は、依頼主の意図やニーズを実現することが大前提だが、作り手としての的確な

アドバイスも重要。そのため、「定期的に石材の産地にもむき、状況把握することは欠かせない」と角田さん。そのうえで、「製作は依頼主との共同作業。完成したのを見て、満足感を共有できたとき、一番やりがいを感じる」と笑顔を見せる。

一方、厳しい現実もある。安価な中国製品の拡大などによる長引く不況。「石工の島」といわれる天草地域でも、今では石材業者が30件にまで減少した。しかし、このような危機的状況の中、面白い話題も。若手の石工たちが立ち上がり、新製品の研究・開発や石工の技術を広く知ってもらうおうと、『天草石匠会』を結成。現在、角田さんは同会の会長を務めており、勉強会の開催やイベントへの出席など、意欲的に活動を行っている。

今後は、地元産の御領石を使った製品にも挑戦したいという角田さん。「天草の石工の技術はとても高い。この技をいかして、新しいことが必ずできる」と、石工ならではの「石」の決意を語った。

ハッピーバースデー

HAPPY BIRTHDAY
今日で1歳になります



かのかん
猪股 花音 ちゃん

牛深町

父・孝政さん
母・明日香さん

ウメノばあちゃんの煮しめが大好きです♡いつもありがとうございます！



むねよし
鶴田 宗圭 くん

本町本

父・博文さん
母・みゆきさん

めい姉ちゃん、大裕兄ちゃんたくさん遊んでネ♡



そうすけ
廣末 湊亮 くん

本渡町本戸馬場

父・英治さん
母・裕子さん

最近「どうぞ」を覚えてね。思いやりのある子に育ってね。



はじめ
塚本 一 くん

志柿町

父・一博さん
母・美紀さん

塚本家のほほえみの貴公子はあ様♡毎日いやされてまーす♡

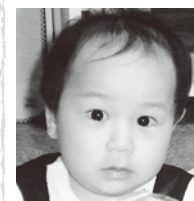


川元 あかり ちゃん

牛深町

父・太郎さん
母・弥生さん

心暖お姉ちゃんと仲良くあそんでいます!! 元気に成長して欲しいです。



たくま
益田 拓真 くん

亀場町亀川

父・慎吾さん
母・由里子さん

6月から保育園!! お友だちいっぱい作ってね。

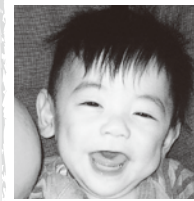


りんたろう
花田 凜太郎 くん

牛深町

父・寛さん
母・妃呂子さん

先生やお友だちにはぐくまれ、元気におっくんってます♪



つばさ
有江 翼 くん

太田町

父・大介さん
母・優子さん

1カ月違いにうまれた双子の妹の葵と毎日仲良くあそんでいます!!



みず
杉本 澤 ちゃん

本渡町本渡

父・翼さん
母・五月さん

笑顔もいっぱい☆食欲もいっぱい☆元気いっぱい育ってね♡

7月で満1歳になるお子さんを募集します！

●応募期限＝6月10日㊥まで（必着）。

●応募方法＝写真裏にお子さんの住所、氏名（ふりがな）、生年月日、性別、電話番号、コメント（30字以内）、保護者名（父・母）を記入し、〒

863-8631（住所記載不要）天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで（応募者多数の場合は抽選）とし、応募写真は返却しません。

読者のつぶやき

わが家の玄関には、みかんの不知火と晩柑の記念碑があります。これは、私が昨年還暦を迎えた記念に、親戚からいただいたお祝いで製作したものです。みかんを栽培して35年。これからも、家族みんなでがんばろうと決意をあらたにしています。

ペンネーム：もっちゃん家（有明町）



海に見える所に嫁いで40年あまり。「どんく」と「わっく」のハーモニーを私も聞いてみたいです。係長「凡」さんは、どこにお住まいですか？

ペンネーム：匿名

皆さんからのお便りを募集しています！

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、ぜひご応募ください。原稿は100字程度で、応募者多数の場合は選考のうえ掲載します。

※表記などを統一するため、趣旨を変えず文章を直すこともあります。

▶応募期限＝6月10日㊥まで（必着）。

▶応募方法＝寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、性別、電話番号を記入し、〒863-8631（住所記載不要）天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。